

2000年骨密度検診結果のお知らせ

このたびは骨粗鬆症検診にご参加いただきどうもありがとうございました。さて、骨密度測定結果がでましたので以下にお知らせいたします。

あなたの今年の腰の骨密度の結果は() g/cm²でした。これは同年齢の平均と比べて()です。

10年前のあなたの腰の骨密度は() g/cm²でしたので、それと比べて(増えて・減って・ほぼ同じで)います。

3年前のあなたの腰の骨密度は() g/cm²でしたので、それと比べて(増えて・減って・ほぼ同じで)います。

あなたの今年の足の付け根の骨密度の結果は() g/cm²でした。これは同年齢の平均と比べて()です。

10年前のあなたの足の付け根の骨密度は() g/cm²でしたので、それと比べて(増えて・減って・ほぼ同じで)います。

3年前のあなたの腰の骨密度は() g/cm²でしたので、それと比べて(増えて・減って・ほぼ同じで)います。

結果についてのコメント

今後ともどうぞ元気でお過ごしください。



和歌山医大・公衆衛生学教室
吉村典子

〒641-0012 和歌山市紀三井寺 811-1
073-441-0647

様

2000年骨密度検診結果のお知らせ

このたびは骨密度検診にご参加いただきどうもありがとうございました。さて、骨密度測定結果がでましたので以下にお知らせいたします。

あなたの今年の腰の骨密度の結果は() g/cm²でした。これは同年齢の平均と比べて(多いほう・少ないほう・年齢相応)です。3年前のあなたの腰の骨密度は() g/cm²でしたので、それと比べて(増えて・減って・ほぼ同じで)います。

あなたの今年の足の付け根の骨密度の結果は() g/cm²でした。これは同年齢の平均と比べて(多いほう・少ないほう・年齢相応)です。3年前のあなたの足の付け根の骨密度は() g/cm²でしたので、それと比べて(増えて・減って・ほぼ同じで)います。

結果についてのコメント

骨粗鬆症の予防は若いときから開始するのが大切です。ご参考のために骨粗鬆症に関するパンフレットを同封いたしますのでご覧ください。
今後ともどうぞ元気でお過ごしください。

和歌山医大・公衆衛生学教室

吉村典子

〒641-0012 和歌山市紀三井寺811-1

073-441-0647



様

2000年骨密度検診結果のお知らせ

このたびは骨密度検診にご参加いただきどうもありがとうございました。
さて、骨密度測定結果がでましたので以下にお知らせいたします。

あなたの今年の腰の骨密度の結果は() g/cm²でした。これは同年齢の平均と比べて(多いほう・少ないほう・年齢相応)です。

あなたの今年の足の付け根の骨密度の結果は() g/cm²でした。これは同年齢の平均と比べて(多いほう・少ないほう・年齢相応)です。

結果についてのコメント

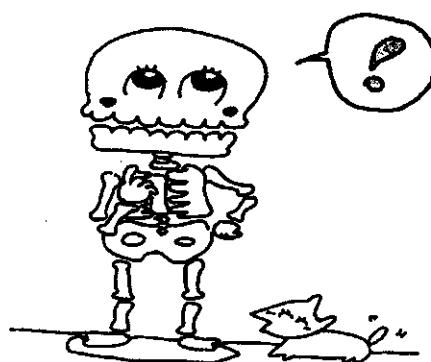
骨粗鬆症の予防は若いときから開始するのが大切です。ご参考のために骨粗鬆症に関するパンフレットを同封いたしますのでご覧ください。
今後ともどうぞ元気でお過ごしください。

和歌山医大・公衆衛生学教室

吉村典子

〒641-0012 和歌山市紀三井寺811-1

073-441-0647



様

2000年超音波検診結果のお知らせ

このたびは骨粗鬆症検診にご参加いただきどうもありがとうございました。このたびかかとの超音波検査にて測定した骨強度の結果がわかりましたのでお知らせいたします。

あなたの超音波検診の結果、かかとの骨の強度は（ ）でした。これは同年齢の平均と比べて（高いほう・同じくらい・低いほう）です。

かかとの骨の強度は、骨の強さを示すといわれています。従って、低いほうといわれた方はやや骨が弱く骨折を起こしやすいと考えられます。カルシウムをとり、適度な運動を心がけるようにしましょう。

これからもどうぞお元気でお過ごしください。



和歌山医大・公衆衛生学教室
吉村典子
〒641-0012 和歌山市紀三井寺811-1
073-441-0647

様

2000年脊椎レントゲン検診結果のお知らせ

このたびは骨粗鬆症検診にご参加いただきどうもありがとうございました。脊椎レントゲンの結果がでましたので以下にお知らせいたします。

あなたの胸の骨のX線を診断させていただいた結果、骨折（変形）は（認められません・認められました）。骨折の部位は、胸椎の（1・2・3・4・5・6・7・8・9・10・11・12）番目です。

あなたの腰の骨のX線を診断させていただいた結果、骨折（変形）は（認められません・認められました）。骨折の部位は腰椎の（1・2・3・4・5）番目です。

診断についてのコメント

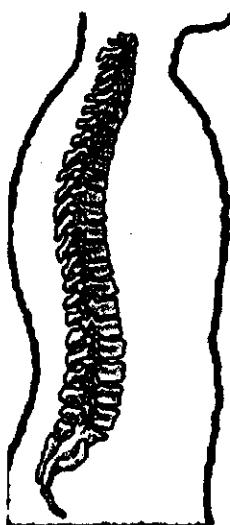
ご参考のために骨粗鬆症に関するパンフレットを同封いたしますのでご覧ください。今後ともどうぞ元気でお過ごしください。

和歌山医大・公衆衛生学教室

吉村典子

〒641-0012 和歌山市紀三井寺811-1

073-441-0647



様

ビタミンD受容体血液検査結果のお知らせ

このたびは骨折予防検診におきまして、ビタミンD受容体を測定する血液検査にご協力いただきどうもありがとうございました。

ビタミンDとは、骨にカルシウムをくっつける働きをする大切なビタミンですが、ビタミンDの受容体のタイプにより、骨粗鬆症になりやすい人となりにくい人があるのではないかといわれています。

この度、あなたさまの検査結果がでましたので以下にお知らせいたします。

**あなたさまのビタミンD受容体のタイプは
(bb, Bb, BB) でした。**

bbのかたは、骨粗鬆症になりにくい体質の可能性があると考えられております。Bbのかたは、骨粗鬆症についてはふつうの体質であると考えられております。BBのかたは、どちらかといえば骨粗鬆症になりやすい体質の可能性があると考えられています。

しかしながら、骨粗鬆症になりにくい体質の方であっても、カルシウムが少なかつたり、運動や栄養が十分でなければ、骨粗鬆症にならないとはいえません。逆に骨粗鬆症になりやすい体質の方であっても、カルシウムをしっかりととり、散歩など適度な運動を楽しむことにより、骨粗鬆症になるのを予防することができます。もし結果について何かわからないことがございましたら、和歌山医大・公衆衛生 吉村典子までご質問くださいませ。今後とどうぞお元気でお過ごしくださいませ。

和歌山医大・公衆衛生学教室

講師 吉村典子

教授 橋本 勉

〒641-0012 和歌山市紀三井寺 811-1

073-441-0647



III. 研究成果の刊行に関する一覧表

発表論文

1. 中塚喜義、中弘志、三木隆己、斎藤真一、揖場和子、佐藤哲也、吉村典子、橋本 勉、McClowsky EV、Kanis JA、西沢良記、森井浩世：日本人におけるレベル特異的脊椎変形の評価とその応用－日本骨代謝学会診断基準との比較－ *Osteoporosis Japan* 8: 179-186, 2000
2. 吉村典子、滝尻知子、坂田清美、橋本 勉：中高年女性の骨密度変化－10年間の追跡－. *Osteoporosis Japan* 9: 205-207, 2001
3. 吉村典子、森岡聖次、坂田清美、檀上茂人、橋本 勉：骨量減少および脊椎骨折の診断における超音波法の有用性. *Osteoporosis Japan* 9: 641-644, 2001

IV. 研究成果の刊行物・別刷

20010243

以降のページは雑誌/図書等に掲載された論文となりますので
「研究成果の刊行に関する一覧表」をご参照ください。